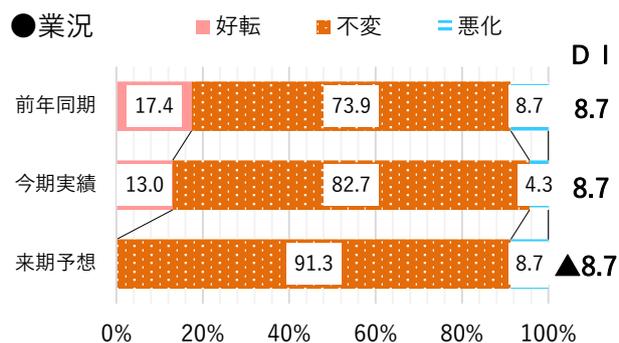


# 建設業

## 業況、売上、採算

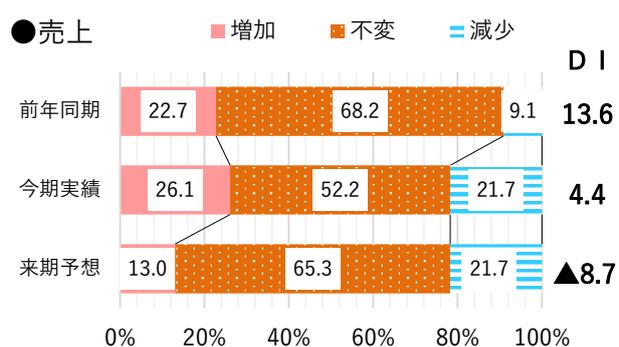
今期（2024.7～9）の業況判断DIは8.7で、前年同期（2023.7～9）と比べ横ばいとなりました。

来期（2024.10～12）は、業況がマイナスに転じると予想しています。



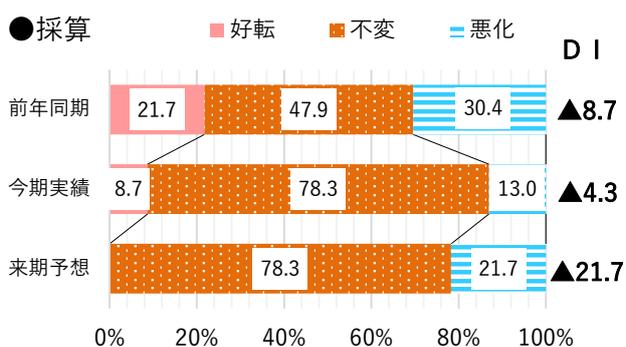
今期の売上高DIは4.4で、前年同期と比べ9.2ポイント低下しました。

来期は、売上がマイナスに転じると予想しています。

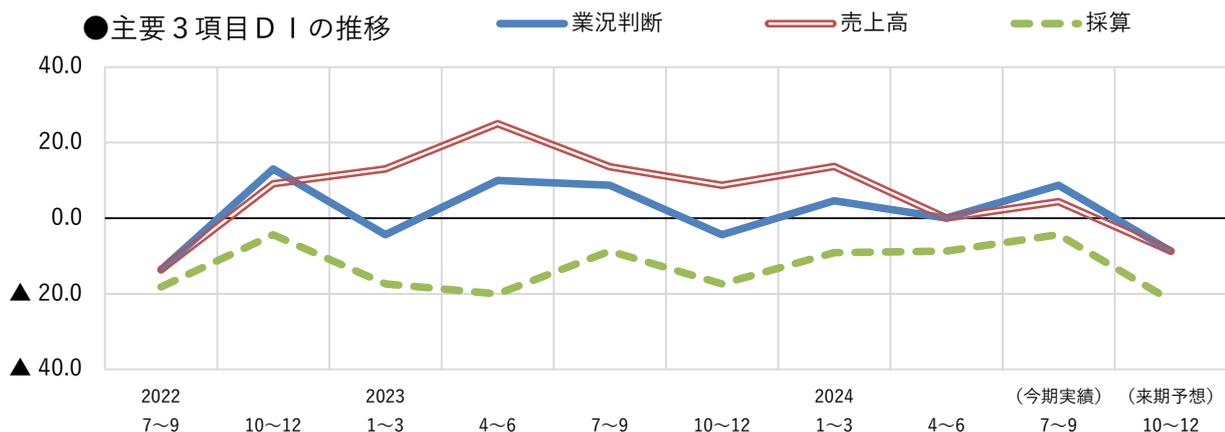


今期の採算DIは▲4.3で、前年同期と比べ4.4ポイント上昇しました。

来期は、採算の悪化傾向が強まると予想しています。



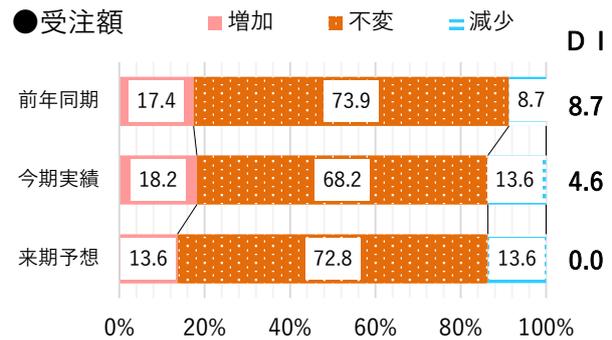
### ●主要3項目DIの推移



受注（新規契約工事）額、契約残（未消化工事高）、材料仕入単価

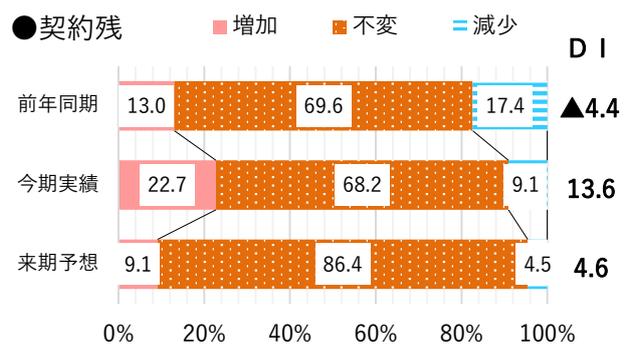
今期の受注額DIは4.6で、前年同期と比べ4.1ポイント低下しました。

来期は、受注額の増加傾向が弱まると予想しています。



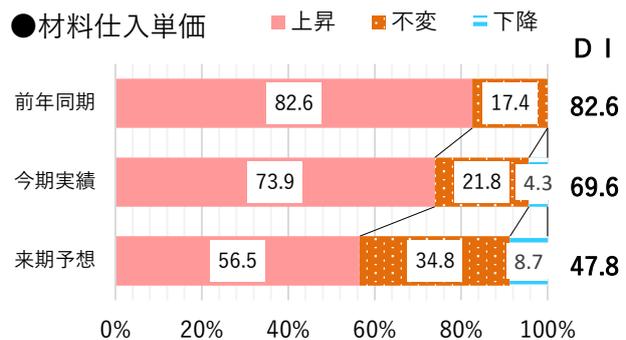
今期の契約残DIは13.6で、前年同期と比べ18.0ポイント上昇し、プラスに転じました。

来期は、契約残の増加傾向が弱まると予想しています。



今期の材料仕入単価DIは69.6で、前年同期と比べ13.0ポイント低下しました。

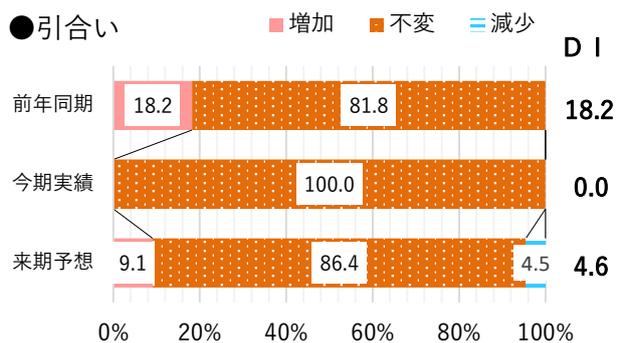
来期は、材料仕入単価の上昇傾向が弱まると予想しています。



引合い

今期の引合いDIは0.0で、前年同期と比べ18.2ポイント低下しました。

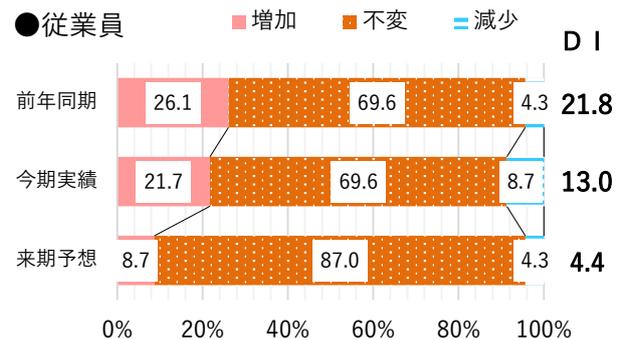
来期は、引合いがプラスに転じると予想しています。



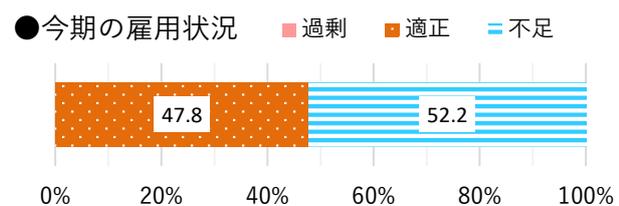
従業員、今期の雇用状況

今期の従業員DIは13.0で、前年同期と比べ8.8ポイント低下しました。

来期は、従業員数の増加傾向が弱まると予想しています。



今期の雇用状況について、自社の従業員数が過剰であると回答した企業はなく、適正であると回答した企業の割合は47.8%、不足していると回答した企業の割合は52.2%でした。



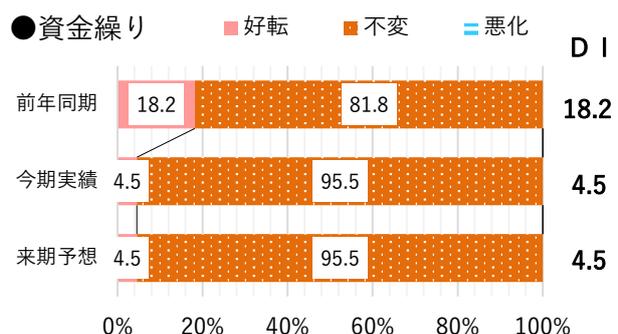
従業員数と雇用状況の相関関係について、最も多かったのは「従業員数は前年同期比で変わらず、充足している」、「従業員数は前年同期比で変わらず、不足している」（同位）という回答で、34.7%を占めました。回答全体では、52.1%が従業員不足と回答しています。

従業員数変化	雇用状況	回答数
増加した	過剰	0
	適正	3
	不足	2
不変だった	過剰	0
	適正	8
	不足	8
減少した	過剰	0
	適正	0
	不足	2

資金繰り、設備投資

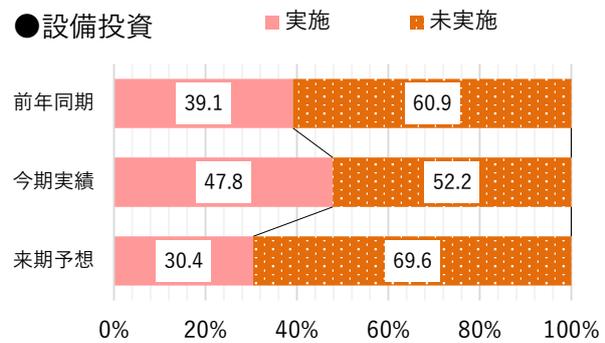
今期の資金繰りDIは4.5で、前年同期と比べ13.7ポイント低下しました。

来期は、資金繰りの横ばいを予想しています。



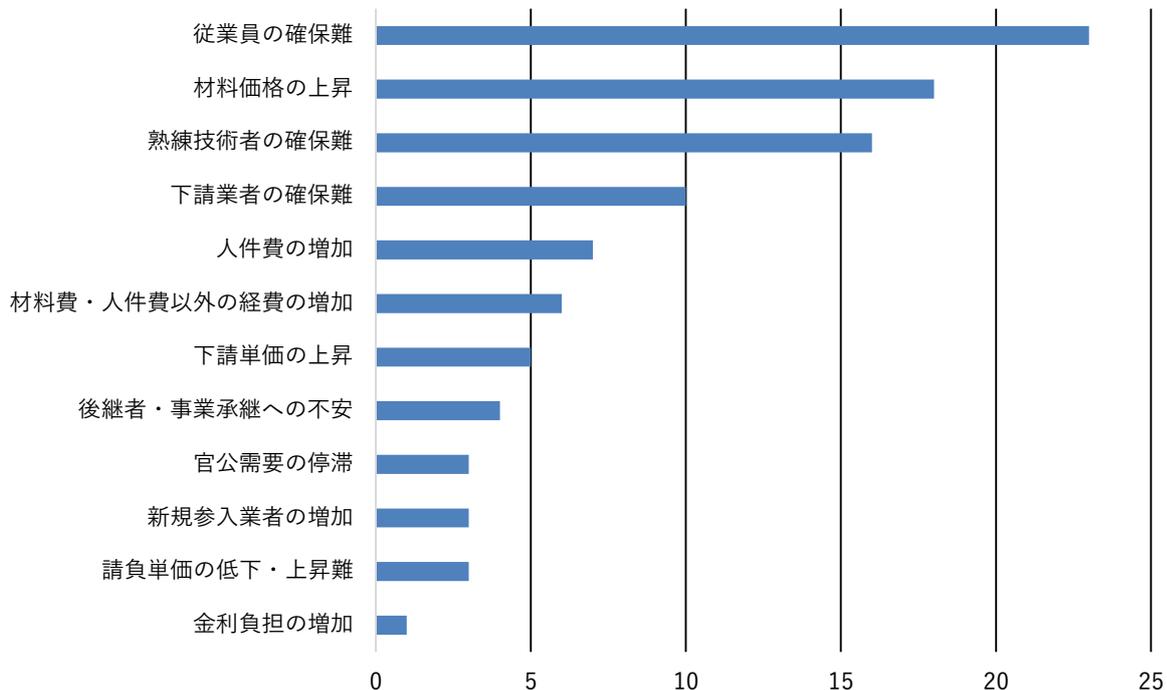
設備投資を実施した企業の割合は47.8%で、前年同期と比べ8.7%上昇しました。投資内容は、1位が「車両運搬具」、2位が「建設機械」の順です。

来期に設備投資を計画している企業の割合は30.4%で、減少を予想しています。



## 経営上の問題点

今期直面した経営上の問題点は、1位が「従業員の確保難」、2位が「材料価格の上昇」、3位が「熟練技術者の確保難」の順です。



## 企業の声

[今期の業況について]

- 売上額は増加したが、仕入価格の上昇による請負価格の引き上げによるものだと考えられるため、業況は不変と判断する。(一般土木工事業)
- 前年同期と売上に変わりはなく、不変と判断する。(一般土木工事業)
- 昨年と同程度の売上だった。(一般土木工事業)
- 求人を出しても応募がない。(一般土木工事業)
- 人材不足が課題だ。(一般土木工事業)
- 前年同期比で売上は30%増加し、仕入単価は10%上昇した。(職別工事業)
- 人材不足により、受注件数が減少した。(設備工事業)

- 受注は順調で、現場も工程通りの施工ができています。（一般管工事業）
- 民間工事の受注件数が前期よりも減少している。（造園業）
- 工事量に対して、作業員が不足している。（電気工事業）

[来期の業況について]

- 引き続き仕入価格、人材不足等が続く。業況は不変だと思われる。（一般土木工事業）
- 売上に変化はないと思われる。（一般土木工事業）
- 売上は10%程度減少を見込む。仕入単価の動きは分からない。（職別工事業）
- 人材不足に加え、工事数の減少も見込まれる。（設備工事業）
- 悪くなる要因が今のところ見当たらない。降雪積雪が早まらないことを祈る。（一般管工事業）
- 工事の受注が増加する要素が見当たらない。人件費、材料費の高騰が見込まれる。（造園業）
- 作業員の不足が続く。（電気工事業）